

## 公益社団法人日本技術士会 CPD 行事 報告書

開始日時	2023年9月2日（土）	13時30分
終了日時	2023年9月2日（土）	16時40分
名称	第125回 CPD 防災講演会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉県弁護士会館3階講堂	
行事内容	<p>1. 開会挨拶 江藤防災支援委員会委員長</p> <p>2. 講演「災害関連死をいかに防ぐか～公助の限界をどう乗り越える?!～」</p> <p>(1)「いざという時どうする?～あなたの食と栄養～」</p> <p>講師：齋藤 由里子氏（公財）味の素ファンデーション 事務局長</p> <p>(2)「災害時の（食と栄養）栄養士の観点から～いつもともしもの栄養～」</p> <p>講師：鯨岡 春生氏 千葉県栄養士会 副会長・非常災害対策委員長</p> <p>(3)「避難生活者の生命、健康、尊厳を守る」</p> <p>講師：石井 美恵子氏 国際医療福祉大学大学院教授（災害医療分野）</p>	
参加人数	千葉県支部25名（講師含む）、弁護士会は、弁護士13名と一般18名参加	

## 講演概要：

(1)「いざという時どうする?～あなたの食と栄養～」齋藤講師

①健康な心と体は防災の一丁目一番地、②食・栄養は災害関連死を防ぐのに重要で長期的視点が必要、③公助には限界があり、共助×公助の好連携で地域事情に合わせた問題解決が必要の3点を強調された。途中、グループにわかれて討論し、発表する場があり、有意義であった。また、災害時の活動事例、連携と人・組織、レシピ集についても紹介頂いた。

(2)「災害時の（食と栄養）栄養士の観点から～いつもともしもの栄養～」鯨岡講師

①非常災害時の栄養、疾患別の栄養支援、衛生管理、②災害時における栄養士会としての災害支援活動例の紹介、③非常災害時に備えて非常食と備蓄のポイントを教えて頂いた。

(3)「避難生活者の生命、健康、尊厳を守る」石井講師

①健康被害は災害の種類・規模・季節・時間と推移により異なる、②災害時の保健医療福祉関連支援者・支援団体、③被災者の尊厳が踏みにじられている、スフィア・ハンドブックの基本指標を満足する避難所がない、④その結果避難生活で生じる健康問題について紹介頂き、最後にまとめとして、外国に比較し日本の避難所の設備が劣悪であるので、避難者の生存権を保障できる避難所に変えて行かなければならないと力説された。



司会



開会挨拶

鯨岡講師 齋藤講師



石井講師